

## 主な事業・活動

### 1 学区社会福祉協議会の支援

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
学区社会福祉協議会(福祉推進協議会)の活動支援	平成27年度策定した「学区社会福祉協議会あり方検討会提言書」に基づき、学区社会福祉協議会がふれあいネットワーク活動、ふれあいいきいきサロン、地域支えあい事業などの事業に取り組めるよう支援する。	学区社協連絡会 平成29年10月31日 学区社協事務説明会 平成30年3月23日
高齢者ふれあい給食サービスの活動支援	給食会や配食サービスの実施を通じ、福祉に関する情報提供及び学区関係者との関係づくり、さらに困りごとなどのニーズキャッチにつなげる。	10団体で実施 65回 延4,159人参加

### 2 地域福祉活動の推進

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
ふくし教育・担い手づくり		
学校での福祉教育の実施	総合的な学習の時間や道徳の授業などに、福祉に関するプログラムの提案やコーディネートを行う。	22回 延2,133人
福祉教育セミナーの開催	学校の教員を主な対象に、事例報告や情報共有の研修会を開催し、福祉教育の意義や効果を伝える。	福祉教育セミナー 1回 15人
学校との顔の見える関係づくり	学校に定期的に訪問し、福祉教育の情報収集・発信を行い、福祉教育に関するネットワークを広げる。	
ふくし講座の開催	学区社会福祉協議会や各種団体の支援・協力のもと、地域の様々な人たちとお互いに福祉を学びあう機会として、「ふくし講座」を開催する。	学区社協研修会 1回 45人 いりょうとかいごの親子探検隊 2回 延77人
手話教室の開催	手話教室を開催し、手話ボランティアを養成する。	1回(10回講座) 8人

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
情報発信		
広報誌(こころんネット)発行	区民に福祉や本会の事業に関心を持ってもらうために、よりわかりやすく情報を伝えられるよう紙面の充実を図る。	3回 延22,000部発行
ホームページの運営	ホームページを運営し、タイムリーな情報発信に努める。携帯電話版の「もばいるこころん」を運営し、より身近に情報に接してもらえるよう、努める。	ホームページ 46回更新 延45,027人閲覧 もばいるこころん 37回更新 延20,625人閲覧
区内行事への参加	区内で行われている各種行事に参加して、区社協をPRを行う。	区民まつりや各学区行事への参加など9回
障害のある人への情報提供	ボランティアによる「広報なごや」や「こころんネット」の音訳版、点訳版を作成する。	音訳テープ発送 延66件 点訳版発送 延426件
子育て見本市の開催	子育て家庭を支援するための子ども・子育ての情報発信のイベントを実施する。	イオン八事店子育てイベントへの協力 親子50組参加 平成30年2月14日
子育てカレンダーの作成	子育てネットワークの拡大を目指し、子育て情報を掲載したカレンダーを作成・配布する。	6回 2,000部発行
防災イベント・防災カフェの実施	防災・減災の普及啓発のため、防災イベント、防災カフェを実施する。	防災イベント 5回 151人参加 防災カフェ 12回 294人参加

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績	
各種団体助成・支援			
	各種団体の活動支援	共同募金や賛助会費を財源として、各種団体等(児童関係団体、ボランティア団体、心身障害児者団体、低所得世帯)への助成、支援を行う。	40団体 総額5,825,882円
	在宅サービスセンターの管理運営	研修室やボランティアルームなどの貸出を行い、区民の地域福祉活動の推進を図る。	利用団体 延1,202団体 利用者数 延18,464人 稼働率 78%
生活困窮者の自立支援			
	なごや・よりどころサポート事業への参加	名古屋市社会福祉協議会が市内の社会福祉法人との協働により進める「なごや・よりどころサポート事業」に参加する。 新たに、名古屋市の生活困窮者認定就労訓練事業所の認定を受け、引きこもりや就労経験の乏しい人などに中間的就労の場を提供する就労支援事業にも取り組む。	通年実施
	生活福祉資金貸付事業の実施(県社協事業)	相談や資金貸付を通じて、民生委員児童委員とともに、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯等の自立を支援する。	相談件数 72件 新規貸付 1件(25,032,000円) 貸付中 44件(88,815,637円)
	食糧支援の実施	総合相談支援を通じて、困窮状態にあり、食料支援が必要であると判断する相談者があった場合に、セカンドハーベスト名古屋に依頼し、2～3週間程度分の食料を提供する。	1件

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
その他		
はつらつクラブの実施 (市受託事業)	<p>名古屋市内在住の65歳以上の方を対象に、健康体操やレクリエーションなどの活動を通じて介護予防への理解を促し、自主活動や地域活動等への参加促進を図ることを目的に、週4日、昭和区内8会場を巡回して実施する。</p> <p>参加者への情報提供やプログラム内容の工夫により、自主活動や地域活動へのつながり、住民の交流の機会づくりを支援する。</p> <p>保健所やいきいき支援センターなどとも連携を図り、参加者や地域の福祉ニーズに気づき、解決に結びつけられるようする。</p>	<p>実施日数 376回 (1日2会場実施) 参加者数 延7,140人 ボランティア数 延713人</p>
地域支えあい事業の実施 (市受託事業)	<p>地域住民が抱えているちょっとした困りごとを住民相互で助け合う仕組みづくりを推進する。既に事業が実施されている学区(滝川、川原、松栄、御器所、村雲、白金)については、地域支えあい連絡会の開催支援や地域住民から選ばれた相談窓口の相談員(ご近所ボランティアコーディネーター)への支援を行う。また、未実施学区への事業実施への働きかけを行う。</p>	<p>6学区で実施 連絡会 18回 研修会 2回 相談件数 延112件</p>
高齢者サロン等整備推進事業 の実施 (市受託事業)	<p>たまり場の開設や運営にかかる費用について助成することで、たまり場の開設や運営支援を経費時に支援する。</p>	<p>開設助成 7団体 運営助成 上半期26団体 下半期28団体</p>
	<p>たまり場の世話人等の交流や意見交換、研修を目的とした「たまり場交流会」を開催する。</p>	<p>年2回開催</p>

個別事業計画		活動・事業の概要	今年度の実績
高齢者サロン等整備推進事業の実施 (市受託事業)		「たまり場通信」を発行することで、区民に対してたまり場の情報を周知する。	3回発行 1,500部発行
		生活支援サービスの基盤整備とネットワークの構築をめざし、地域課題検討作業部会を開催する。部会では、サロン活動や介護予防の取り組みへの支援と実態把握や、住民同士の助け合い、支え合いによる問題を解決するしくみづくりの支援にも取り組む。	作業部会 2回開催
	福祉まつりの開催支援	実行委員会と協力し、第35回昭和区の福祉まつりの開催を支援する。開催を通して区民の福祉問題への関心を高め、福祉意識の向上を図る。	シンポジウム 150名 平成29年6月25日 前日祭100名 平成29年8月19日 本祭り 1,200名 平成29年8月20日

### 3 ボランティア・市民活動の振興

個別事業計画		活動・事業の概要	今年度の実績
ボランティアセンター			
	ボランティア情報の収集発信	ボランティア情報スペースや掲示板の設置、登録ボランティアへの情報発信などを行う。	通年実施
	ボランティアコーディネートの実施	区社協ボランティアセンターの広報に努め、ボランティアのコーディネートを行う。また、地域の人材発掘に努め、ボランティアコーディネート機能の向上を図る。	登録数 125団体(4,646名) 個人登録者 113名 相談 205件 コーディネート 190件
	担い手養成講座の実施	地域支えあい事業の未実施学区における、日常生活上のちょっとした困りごとの解決にむけ、ボランティアの養成と組織化を行う。	1回 9名受講

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
ボランティア団体の支援		
	昭和区ボランティア連絡協議会の活動支援	ボランティア連絡協議会への加入促進・PRや、学区社会福祉協議会などの地域団体・住民へのPRを行う。
	おもちゃライブラリーポッポの活動支援	障がい児の参加呼びかけや団体・施設への利用PRなどを行うとともに、新しいボランティアの拡大を図る。
	子育て&子育て にこにこサロンの活動支援	NPO法人と協働で「子育て&子育てにこにこサロン」を実施し、安心して子育てのできる環境づくりに取り組む。
防災・減災の取り組み		
	ボランティアによる家具固定事業の実施	ひとり暮らし高齢者等、自身で家具転倒防止器具の取付が困難な家庭に対する家具転倒防止器具を取り付け、防災・減災意識の普及啓発を進める。(なごや防災ボランティアネットワーク昭和へ業務委託)
	災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施	「大規模災害時における昭和区災害ボランティアセンター開設に係る支援協力に関する協定書」に基づき、ボランティア、区内公所(署)職員等を対象に、昭和区ボランティア連絡協議会、なごや防災ボランティアネットワーク昭和の協力を得て、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を実施する。

総会1回  
交流会2回  
研修会2回  
市民向け講座 5回  
広報誌2回 延1,000部

月1回(第3土曜日) 延1,033人  
ボランティア 延146人  
おもちゃの貸出 延991点

月2回(第1・第3火曜日)  
延143組327人

家具固定防止金具取付20件

1回 延73人  
平成29年9月27日

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
--------	----------	--------

4 総合支援型社協の推進

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
--------	----------	--------

職員の資質(専門性)の向上と連携力の強化	総合支援型社協の実現をめざし、事務局内の「事務局プロジェクトチーム」において、協議、実践する。	学区担当制を基本とした職員班による情報共有、地域行事や街頭募金への参加等を通年実施
----------------------	-------------------------------------------------	-------------------------------------------

通所介護事業の実施	要支援・要介護高齢者を自宅から送迎し、デイサービスセンターにおいて、機能訓練や入浴、レクリエーションなどを通じて、要介護状態の改善を目指す。平成28年6月から始まる「新しい総合事業」で利用対象となる方の受け入れについても行う。	実施日数 308日 延利用者数 8,190人 1日あたり平均利用者数 26.6人
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------

昭和区介護保険事業所(市社協事業)への協力

	居宅介護支援事業の実施	要支援・要介護高齢者のケアプラン作成や要介護認定の申請代行などを行い、一人ひとりのニーズに合った支援を行う。	延居宅サービス計画(介護予防サービス計画を含む)作成件数 延3,229件
--	-------------	--------------------------------------------------------	--------------------------------------

	訪問介護事業の実施	要支援・要介護高齢者や障がい者などを対象にホームヘルパーが家庭を訪問し、一人ひとりの自立を支援しながら日常生活上の援助を行う。	利用者数 延4,549人 (うち、訪問介護・介護予防訪問介護 延2,959人 うち、障害者自立支援制度における居宅介護事業等 延1,590人) ヘルパー登録人数107人
--	-----------	-----------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
昭和三区西部いきいき支援センター(市社協受託事業)への協力		
地域支援事業の実施	高齢者やその家族に関する総合的な相談・支援を実施する。高齢者虐待や権利擁護に関する相談を実施する。	相談件数 延2,232件
介護予防ケアマネジメント事業の実施	介護予防事業や予防給付を適切に利用するためのケアマネジメントを実施する。総合事業へのスムーズな移行や地域住民への周知を実施する。	予防給付ケアマネジメント 延3,622件 介護予防事業利用者数 延4,280人
認知症家族支援事業の実施	認知症家族教室、認知症家族サロン、もの忘れ相談医の専門相談等を実施する。	家族教室 10回 延35人 家族サロン 12回 延59人 もの忘れ相談 12回 延21人 認知症サポーター養成講座 14回 延127人
認知症初期集中支援チームによる支援の実施	認知症になっても安心して生活ができる地域を実現するため、認知症の方等を訪問し、初期の支援を包括的、集中的に実施する。	支援件数26件
見守り支援事業の実施	見守り支援に関する個別ケースの対応や電話による見守り活動を実施する。	延402件 いきいきコール 延936回



個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
八事福祉会館の管理運営		
福祉増進事業の実施	<p>趣味の講座や健康教室等を開催するとともに、レクリエーション活動や同好会活動を支援する。</p> <p>また、「懐かし映画会」、「ミニシアター」等の実施及び健康や生活に関する相談事業を行う。</p> <p>さらに、囲碁将棋室、集会室、浴室等を無料で提供する。</p>	<p>利用者数 延35,880人</p> <p>講座 441回 延9,915人</p> <p>同好会 45団体 延8,888人</p> <p>健康相談 12回 延62人</p> <p>電話相談 週2回</p> <p>懐かし映画会・ミニシアター 9回 延92人</p>
認知症予防教室等の実施	<p>いきいき支援センター及び関係機関等と連携しながら、高齢者やその支援者を対象に介護予防・認知症予防プログラムを提供する。</p>	<p>127回 延1,253人</p>
各種行事の実施	<p>「福祉会館まつり」、「新春餅つき大会」、「輪投げ大会」、「囲碁大会」などを開催し、多くの利用者が参加し楽しむ機会を創出する。</p>	<p>福祉会館まつり 2日 延590人</p> <p>新春餅つき大会 1日 延66人</p> <p>輪投げ大会 2日 延88人</p> <p>囲碁大会 3回 延177人</p>
回想法教室の実施	<p>認知症予防のための「回想法教室」をはつらつクラブや地域のサロンなどで開催する。</p>	<p>12回 延306人</p>

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
白金児童館の管理運営(こころん・ふりあんコンソーシアム)		
子ども育成活動の実施	<p>支援の必要な子どもたちが安心・安全に過ごせる遊び場を提供するとともに、各種行事、クラブの実施を通して、子どもたちの健全育成を図る。</p> <p>【新規取組み事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニアモーターカースペシャル(講師:青年会議所)</li> <li>・みんなであそぼうさい(防災の視点を取り入れ)</li> <li>・高校生の学習継続支援事業 ほか</li> </ul> <p>また、平成29年度は、他団体との連携に力をいれ、「じどうかんまつり」では、4つの大学の協力を得て、プラネタリウムや抹茶体験などを実施した。</p>	<p>利用者数 延49,002人            行事実施 70回 延2,541人            クラブ実施 66回 延1,097人            しらかねナイト(中高生の居場所) 48回 延390人            中学生の学習支援事業 94回 延379人            高校生の学習継続支援事業 52回 延2人</p>
子育て支援活動の実施	<p>地域子育て支援拠点として専任の職員を配置し、「赤ちゃんと二人だけの外出デビューは児童館」を目標に各種行事、クラブを実施した。</p> <p>【新規取組み事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おやこで楽しむコンサート(公共施設の少ない昭和区の東側でコンサートを実施)</li> <li>・親子の絆作りプログラムの定期開催(利便性のよい保健所にて実施)</li> </ul>	<p>行事実施 120回 延2,685人            クラブ実施123回 延4,717人</p>
地域福祉促進活動の実施	<p>地域の関係団体との連携作り、地域住民との交流を意識して行事や移動児童館等を実施する。</p> <p>移動児童館は、コンソーシアムの相手法人の活動拠点や利便性を考慮して保健所で実施する等、実施目的を果たせるよう会場選定した。</p> <p>また、児童館の運営に地域住民の意見をいただくため、「サービス向上委員会」を開催した。</p> <p>【新規取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者よりそいサポート事業の受け入れ</li> </ul>	<p>行事実施 11回 延877人            移動児童館 30回 延889人            サービス向上委員会 3回</p>
留守家庭児童クラブの実施	<p>下校後に保護者が不在となる家庭の小学生を対象に、家庭的な雰囲気の中で健康で情操豊かに過ごせるよう留守家庭児童クラブ「どんぐりクラブ」を運営する。</p>	<p>292日 延5,703人</p>

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
--------	----------	--------

5 第3次地域福祉活動計画の実行

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
推進プロジェクトチームによる事業推進	地域住民・団体、関係機関等により構成された推進プロジェクトチーム(たまり場、担い手循環、防災減災)を中心として、計画の事業を推進する。	プロジェクトチーム会議等の開催 延36回 推進プロジェクト全体会 1回 (平成30年3月14日)
こころん支えあいネットの構築	ご近所同士のつながりや支えあいと、学区社会福祉協議会や専門職が連携し合うことで制度やサービスでは補えないことを支えあい、誰もが地域の中で孤立することなく安心して暮らせるよう、「こころん支えあいネット」の構築をめざす。学区社会福祉協議会を通じて、「ふれあいネットワーク活動」が未実施の学区については、実施勧奨を行い、すでに「ふれあいネットワーク活動」や、「助け合いの仕組みづくり」に取り組んでいる学区については、それらの活動で把握された災害時要援護者からこころん支えあいネットに広げていく。	ふれあいネットワーク活動実施 4学区(滝川学区、川原学区、松栄学区、御器所学区) 134世帯
保健・医療・福祉との連携	保健・医療・福祉の専門職によって構成される「セーフティネット委員会」により、保健・医療・福祉のセーフティネットの構築と推進に向けた様々な取り組みを行っていきます。また、在宅医療・介護連携会議に参画することで連携を強化する。	地域課題検討作業部会 2回 在宅医療介護連携会議 2回 セーフティネット委員会懇談会 3回

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
--------	----------	--------

6 その他

個別事業計画	活動・事業の概要	今年度の実績
各種連絡組織への参加	<p>昭和区内の各連絡組織が、それぞれの分野を超えて連携し、ネットワークを形成していくことをめざす。</p> <p>①昭和区地域包括ケア推進会議            ②昭和区自立支援協議会            ③昭和区子育て支援ネットワーク連絡会            ④昭和区介護保険関連事業者連絡会            ⑤昭和区在宅医療・介護連携会議</p>	通年実施
自主財源の確保	<p>賛助会員の募集を行い、引き続き、区社協の自主財源の確保に努める。また、区内の社会福祉事業の財源となる「赤い羽根共同募金」の事務局として募金活動を支援する。</p>	<p>賛助会員            個人:985件 法人・団体 :127件            賛助会費:3,471,000円</p> <p>赤い羽根共同募金            目標:8,749,000円            実績:24,794,988円            目標達成率:283.4%</p> <p>赤い羽根チャリティ展覧会            展示作品:437点            寄付金額:309,710円</p> <p>歳末たすけあい募金            目標:233,000円            実績:156,722円            目標達成率:67.3%</p>